

PAWSITIVE LIFE主催
東京カニクロス 大会規約

大会規約は、東京カニクロスの申込者及び参加するランナーが遵守すべき事項を定めたものです。

1. 本大会は国内の関連するすべての法令を遵守し、実施されるものとします。
2. 主催者は大会規約の他、競技規則、競技規約、エントリー規約等に関する規約に則って大会を開催します。
3. 主催者は下記の事項において一切の責任を負いません。
 - 疾病、疫病(新型コロナウイルス感染症等含む)及びその他の事故(応急対応を除く)
 - 紛失及び毀損
 - 公共交通機関及び道路事情等による遅刻
4. 主催者は大会を安全に実施するため、競技エリアにおいて規制を行います。
5. 主催者の指示に従ってください。従わないランナーは出場・競技を中止させます。
6. 参加者自身のGPS距離計測等による異議は一切認めません。
また、計測ポイントの不通過(一部または全部の計測記録を取得出来ていない状況を含む)及びコースショートカットが判明した場合は、失格となる場合があります。
7. 記録計測に関しては、ビブ(ゼッケン)に貼るICタグを使用して行います。
記録を取得するために万全を期して準備しておりますが、様々な外部・環境要因に影響されることがあり、100%の記録取得を保証するものではありません。予めご了承ください。
8. 大会中のランナーの容ぼうが含まれる映像・写真・記事・記録・位置情報・ランナーの氏名、年齢、住所(国名、都道府県名または区市町村名)等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権及び管理権は主催者に属します。主催者は、これらの情報を、東京カニクロスの共催者、主管者、運営協力者、後援者、協賛社のほか、各種媒体の記録ランキング集計等に提供することがあり、ランナーはこれを承諾するものとします。
9. 主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取扱います。
10. 東京カニクロスにおける犬と人の医療救護対応については、下記のとおりといたします。
 - 救護所における対応は開設期間のみとなります。
*9時30分から14時30分(予定)となります。
*開設時間は予定となり変更になる場合があります。また、利用状況により閉鎖時刻が前後する場合があります。
 - 常駐獣医師と医師または看護師は大会開催中の負傷や疾病に対して、現場で行うことが出来る範囲内で適切な対応を行います。

- 必要に応じて、救急車または救護車により病院へ搬送いたします。その場合、主催者が治療費を一部または全額負担できる場合がありますので、後日ご相談ください。
- 場合により救護テント内で有料診察が行われますが、事前説明を聞いた上で、本人の同意に基づくものとします。この場合も、主催者が治療費を一部または全額負担できる場合がありますので、後日ご相談ください。獣医につきましても、主催者による治療費カバーの対象となっておりません。救護テント内での診察や治療が有料となる場合は、事前説明と本人の同意が条件で提供されますが、費用は100%本人負担となり、主催側からの費用カバーは一切ございませんので、ご注意ください。
- なお、病院への搬送を拒む場合、「本人の意思に基づく搬送拒否」の記録として、書面に同意をいただく場合があります。
- 病院へ搬送した場合、搬送先病院へ診療録情報の提供を求めます。
- 救護対応にあたっては、救命活動を最優先とし、異性が対応する場合があります。(AEDの使用、胸骨圧迫、救護所等における処置等。)

出場規定

1. 未成年は単独の参加が可能ですが、保護者の同意が条件となります。
2. 犬は生後12ヶ月以上であること。
3. 人と犬ともに健康であること。(妊娠中の参加も不可)
4. トラブルは参加者同士の責任で解決すること。
5. 出場レースの距離はトレーニング経験があること。

競技規定

1. 犬は前方もしくは横の位置を走ること。斜め後ろ45°までは許容されるものとします。
下り坂のみは例外として、安全のために犬を人の背後に走らせて良いものとする。
 2. 人が犬を引っ張らないこと。違反者は失格または1分停止のペナルティが科されます。
- ・犬が前方から人を引っ張る場合を除き、リードは常に弛んでいること。
 - ・リードの絡まり解消や、コース修正など、やむを得ない場合を除く。
3. 犬が走行を拒否した場合は停止すること。
 4. リードは2.5m以下で、ハーネスを使用すること。※首輪禁止
 5. 自分の犬や他の犬に罵声を浴びせないこと。
 6. 犬が糞尿の排泄をする場合は直ちに立ち止まること。
 7. コースでの糞は必ず止まって回収すること。
 8. 犬が負傷、嘔吐や下痢をした場合は直ちに終了すること。
- (希望により、常駐の獣医師が応急処置を施します)

9. 制限時間内にゴールすること。
10. 他のランナーの走行を邪魔しないこと。

来場者規定

1. 公園の規定に従ってください。
2. 会場では常に、犬に適切な強度とサイズのリードとハーネスまたは首輪を装着すること。※オフリード禁止 (2m以上のロングリード不可)
3. 犬の糞は、イベント会場内に特別設置されたゴミ箱へ捨てて良いこととします。
4. 場内禁煙
5. 犬同士のトラブルは飼い主の責任で解決すること。
(常駐ドッグトレーナーがサポートで介入する場合があります)

その他の法令及び公序良俗に反するような出走、及び次の1から11は認めません。

主催者がこれらに該当すると判断した場合は大会への参加を認めず、レース開始後に競技を中止させることがあります。参加者はこれに対する異議は一切認めないことに同意すること。

1. 他のランナーを傷つけたり、転倒させたりする恐れがある行為
2. 政治的、宗教上の主張をPRするものや広告宣伝等を目的とした服装
3. 大会主催者が認めていない個人の氏名、特定の地域・団体などをPRするものや広告宣伝等を目的とした服装
4. 他のランナーがスタート合図を誤認し、大会運営に混乱を招くおそれのある物や他のランナーの妨げになるような大音量を発生する器具の使用
5. スタートラインやフィニッシュライン付近ほか沿道各所で、踊り、演技、演奏などをしたり、立ち止まったりするなどの遅延行為
6. 募金、署名等を求めるもの
7. 競技中、コースの一部で一般の方の横断や緊急車両の走行をさせる場合があり、これを妨げようとする事
8. 競技審判員の指示に従わず、競技進行を妨げること
9. 申込をしていない者による参加
10. 本大会で用意した場所以外での更衣及びトイレ以外で用を足すこと
11. その他、1～11以外で主催者が競技にふさわしくないと判断したもの

エントリー規約

各規約及び下記を遵守いただけない方は、落選対象、出走権取消し及び出走後の判明は失格とし、返金もいたしません。また今後の本大会への出場はできません。

また、世界情勢によりクレジットカード決済ができない場合は、参加費等の支払いが出来ないため、お申込み(参加)ができません。ご了承ください。

1. システムエラーの場合を除き、入金後の参加費の返金はいたしません。お支払い完了と同時にビブスと参加スペースの確保が提供されます。当日の欠席も返金いたしません。
2. 氏名、生年月日、性別、参加資格等の虚偽や不正が判明した場合は失格とし、参加を認めません。
3. 自己都合による出走クラスや、ランナーや犬の変更はできません。必ず事務局へご相談ください。(出走クラスの変更は原則行いません)
4. 使用端末機、OS、ブラウザソフトによって申込みができない場合や、インターネット回線の不具合などによる申込みの遅れについて、主催者は一切の責任を負いません。
5. 登録されたメールアドレスの通知確認は行いません。不着・未着及びメールアドレスの変更等により、メールが受信できない場合、不利益が生じても主催者は一切の責任を負いません。参加者は、pawsitive.life.store@gmail.comからの連絡を受信できること。
6. エントリー事務局へ申込応募状況・当落(抽選)結果の問い合わせ・照会等はできません。出走者リストは犬の名前とビブ番号で公開し、Emailでも通知いたします。万が一、エラーがある場合は事務局へ修正のご連絡をください。
7. 指定期日までに参加費を支払わない場合は自動的にキャンセル(権利放棄)となり、出場できません。
8. 大会中止が決定した場合、決定時期及び事由により参加費の返金を下記のとおり行います。ただし、出走権利移行や次回大会の優遇措置などについては、事由・状況を問わず、実施いたしません。(原則、小雨や雪では中止しません)
 - 開催の2日前までに下記事由により大会中止が決定した場合、参加者へのEmailによる中止のアナウンスメントを行い、参加費の50%を返金する。
 - 大雨、洪水、台風、地震、雪害、伝染病、その他不可抗力を含め、会場閉鎖などに陥った場合
9. 参加費の過剰入金・重複入金、規約違反による出走権取消し及び自己都合による出場キャンセルの場合は、いかなる理由があっても返金並びに次回以降の大会へ権利移行や優遇措置等を一切行いません。